

様式第1の2（第1条の6関係）

【記入例】

危険物 ~~仮貯蔵~~ 仮取扱い 承認申請書

さいたま市消防長 殿		〇〇年〇〇月〇〇日	
申請者 〇〇県〇〇市〇〇区		住所 〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号（電話 000 - 000 - 0000）	
氏名 〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇			
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 （電話 000 - 000 - 0000）	
	氏名	〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称	さいたま市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇ビル敷地内	
危険物の類、品名及び最大数量	第4類第3石油類（絶縁油） 10,000L	指定数量の倍数	5倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法	移動タンク貯蔵所にて変圧器内の絶縁油を抜油する。安全対策は別紙のとおり。		
仮貯蔵・仮取扱いの期間	〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日まで〇〇日間		
管理の状況 （消火設備の設置状況を含む）	仮取扱い場所の出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。作業前後に点検を行い、その結果を記録する。第五種消火設備10型粉末消火器3本を設置する。		
現場管理責任者	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 緊急連絡先 000-000-0000	
	氏名	〇〇 〇〇 【危険物取扱者免状：有（種類：乙種4類）・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	変圧器を撤去するため。 抜油した危険物は移動タンク貯蔵所で移送し廃棄をする。		
その他必要事項			
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄	
	承認年月日 承認番号		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

【危険物仮貯蔵等承認申請書 記入要領】

1. 申請に係る仮貯蔵・仮取扱いの申請区分以外を二重線で抹消してください。
2. 申請日（申請書提出日）を記入してください。
3. あて先は、「さいたま市消防長」と記入してください。
4. 「危険物の所有者、管理者又は占有者」欄は当該危険物の仮貯蔵・仮取扱いをする所有者、管理者又は占有者の住所、氏名、電話番号を記入してください。
法人の場合は、法人名称、代表者の職名、氏名、事務所の所在地、電話番号を記入してください。
5. 「仮貯蔵・仮取扱いの場所」欄は当該危険物の仮貯蔵・仮取扱いをする所在地を記入してください。
6. 「危険物の類、品名及び最大数量」欄は当該仮貯蔵・仮取扱いの危険物の類、品名及び当該物品の化学名又は通称名、最大数量を記入してください。項目が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付してください。
7. 「仮貯蔵・仮取扱いの方法」欄は仮貯蔵・仮取扱いの方法及び静電気対策や流出防止措置等の安全対策を記入してください。項目が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付してください。
8. 「管理の状況(消火設備の設置状況を含む)」欄は当該危険物の管理方法や監視体制を記入してください。
9. 「現場管理責任者」欄は現場管理責任者の住所、氏名、連絡先、危険物取扱者資格の有無及び危険物取扱者資格の類別を記入してください。
10. 「仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理」欄は当該仮貯蔵・仮取扱いの期間を記入してください。
11. 「その他必要な事項」欄は、当該仮貯蔵・仮取扱いに際して上記以外の特筆すべき内容がある場合に簡潔に記入してください。